

VTホールディングス傘下の英ケータム、新型EVスポーツクーペに液浸冷却バッテリーパックを採用

2024年12月9日 VTホールディングス株式会社（本社：愛知県名古屋市、以下VTホールディングス）は、傘下の英国Caterham EVO Limited（本社：英国ケント州ダートフォード、以下ケータム）が量産・市販化に向けて開発を進めている新型EVスポーツクーペプロジェクト（以下、「プロジェクトV」）の試作車にXing Mobility Inc.（本社：台湾 桃園市、以下シン・モビリティ）が開発した最先端の車載バッテリー冷却技術である液浸冷却バッテリーパックを採用することを発表しました。

ケータムは、2023年7月に英国グッドウッド・フェスティバル・オブ・スピードで「プロジェクトV」のコンセプトカーを世界初公開、日本でも2024年1月に東京オートサロンで出展しました。「プロジェクトV」は、Light-weight, Simple, Fun-to-Driveというケータムのドライビングプレジャーを最重視するDNAを受け継ぐEVスポーツクーペです。量産・市販化に向けて、現在、ケータムは、株式会社東京アールアンドデー（本社：東京都千代田区）、ヤマハ発動機株式会社（本社：静岡県磐田市、以下ヤマハ発動機）をはじめとする開発パートナー各社と2025年の完成を目標にプロトタイプ車両の開発・製作を進めております。本年10月に発表されたヤマハ発動機によるeアクスルの供給に続き、今回、同じくEV主要コンポーネントであるバッテリーが決定、プロジェクトを推進中です。「プロジェクトV」は、2025年1月の東京オートサロンに再び出展されます。

シン・モビリティが開発した液浸冷却バッテリー IMMERSIO™ Cell-to-Pack (CTP) は、優れた放熱性、安全性、そして高エネルギー密度を特徴としたバッテリーパックです。バッテリーセルを誘電性の液体に浸す液浸冷却技術で、迅速かつ均一な放熱で高い安全性を誇り、最大200Wh/kgというトップクラスのエネルギー密度を実現します。シン・モビリティは、2015年に設立された台湾に生産工場を持つバッテリーパックメーカーであり、液浸冷却バッテリー技術における世界的な先進企業です。日本では、株式会社エッチ・ケー・エス（本社：静岡県富士宮市）とEV事業における戦略的協業を発表しております。



IMMERSIO™ Cell-to-Pack (CTP)



「プロジェクトV」コンセプトカー



【本件に関するお問い合わせ先】

エスシーアイ株式会社（ケーターハムカーズ・ジャパン）

担当：PR & Sales Promotion 森田

TEL：03-5754-2227 / MAIL：morita@caterham-cars.jp

VTホールディングス株式会社

担当：経営企画部 山崎 鈴木

TEL：052-203-9500 / MAIL：ir@vt-holdings.co.jp